

SNS時代の情報発信を活かして（富士宮市）

R6.10.09訪問



お名前	富士山ぶどうランド 佐藤 文紀さん（40歳）
就農した時期	2020年10月（就農5年目）
栽培品目	ぶどう、いちご
栽培面積	ぶどう 47a いちご 11a
販路	ぶどう観光農園、JA
働き手	本人・パート5名



▶ ポッドキャスト「農道223号（ふじさんごう）」配信の様子（写真・画像：ご本人提供）



■ 就農したきっかけ

大学卒業後、中学校の体育教師として11年間勤務していました。40歳までに経営者として活躍したいと考え抜いた末に農業にたどり着き就農しました。

■ 活用した支援策等

「農業次世代人材投資事業 経営開始型」を活用しました。

■ 工夫していること

情報収集と情報発信に力を入れています。特にブドウ狩りはSNSを使って色々な情報を発信しているため、首都圏にお住まいの方にも大好評です。また、自らプロデューサーとなり、農系ポッドキャスト「農道223号（ふじさんごう）」を立ち上げ、農と食を中心に生産者の思いや農産物の魅力を配信しています。

■ 今後取り組みたいこと

今後は、経営方法や作業方法など次世代に知識と技術を伝えることを目標に、人材育成にも励んでいきたいと思っています。

■ 新規就農を目指す人に伝えたいこと

新規就農をする際は、農業をビジネスと捉え営農活動をしていかないと苦労すると思います。